

令和 6 年度
自己点検・自己評価表
(小規模保育事業・事業所内保育事業)

設 置 者 名	社会福祉法人耀き福祉会
施 設 名	保育園さわいけキッズ
評価した者の氏名	泉谷 敦子
評 価 年 月 日	令和7年度5月19日

自己点検・自己評価項目		評価		
		1 出 い來 る	2 い出 な來 て	3 対 象 外
	・質の高い保育の展開のために、一人一人の職員の資質向上及び職員全体の専門性の向上に努めていますか。 ・施設長は、保育所の課題を踏まえた保育所内外の研修を体系的、計画的に実施していますか。	①	2	
6 保育内容	・子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育を行っていますか。 ・子どもの生活が豊かになるよう、計画的に環境を構成し工夫して保育していますか。 ・子どもの主体的な活動や子どもの相互の関わりを大切に保育していますか。	①	2	
7 障がい保育	・子どもの発達過程や障がいの状況を把握し、適切な環境の下で他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう指導計画に位置付けていますか ・子どもの発達状況や日々の状態によっては、指導計画にとらわれず柔軟に保育したり、職員の連携体制の中で個別の関わりが十分に行われていますか。 ・家庭や専門機関との連携が図られていますか。	①	2	3
8 保育の記録等	・児童票等、子どもの育ちに関する帳票を整備していますか。 (身体測定の記録・健診結果の記録・保育経過の記録・疾病、既往歴の記載・保護者等家族についての記載) ・保育日誌や児童出席簿を適正に整備していますか。 ・就学に際し、子どもの育ちを支えるための資料「保育所児童保育要録」を作成し、小学校へ送付していますか。 ・個人情報を適切に取り扱っていますか。	① 1	2 2	③
9 虐待防止等	・1か月を超える長期欠席児童について、その実態や入所理由等を確認し各区に報告し、必要に応じて関係機関と連携を図っていますか。 ・虐待等の状況が見受けられないか、日々子どもや保護者の様子に留意し早期発見に努めていますか。 ・不適切な養育の兆候が見られる場合は、市や関係機関と連携していますか。 ・虐待を発見、あるいは疑われる場合は速やかに通告していますか。 ・虐待等の事例について、経過を記録していますか。 ・施設内において、不適切な保育が行われていませんか。 ・虐待等不適切な保育の防止のために、施設として措置を講じていますか。	① 1 1 1 1	2 2 2 2 2	3 3 3
10 健康・衛生管理・事故防止・安全対策等	・嘱託医による健康診断（入所時の健診・内科健診は年2回・歯科健診は年1回）を実施していますか。 ・子どもの健康に関する保健計画を作成し、子どもの健康の保持及び増進に努めていますか。 ・各種マニュアルを整備していますか。また職員に周知していますか。 (感染症及び食中毒・児童の事故防止・危機管理等)	①	2	

自己点検・自己評価項目		評価		
		1 出来 りて る	2 い出 な い て	3 対 象 外
11 保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> 嘱託医等との連携を図りながら、子どもの疾病や事故防止に関する認識を深め、衛生的で安全な保育環境の維持に努めていますか。 (タオル、カップ等の個人使用・帽子の個別保管・やかんの口を塞ぐ等異物混入予防・安全点検・職員の連携・洗剤や危険物等の適切な管理・転倒や転落、指つめ防止対策、本棚等の転倒防止、危険な場所への入り込み防止対策等) 感染症及び食中毒の発生、またはまん延しないように必要な措置を講じていますか。 (嘱託医、保健所との連携・看護師の専門性を生かした対応・職員用消毒液の設置・おもちゃ等の消毒等) 感染症または食中毒が発生、もしくは発生が疑われる場合は、速やかに関係機関に報告するとともに必要な措置を講じていますか。 医薬品の管理は適切に行っていますか。 与薬する場合は、薬連絡票に記入してもらう等適切に預かり、誤飲がないよう対策を講じていますか。 医務室は子どもが安静に休めるような環境になっていますか。 日々子どもの健康状態を観察し把握していますか。 SIDS(乳幼児突然死症候群)防止のため仰向けに寝かせる、定期的に(0歳児-5分、1・2歳児-10分間隔)睡眠時の状態を観察し記録する等、必要な措置を講じていますか。 心肺蘇生等の研修を行っていますか。 事故を未然に防止する観点から、安全点検に努めると共にヒヤリハット事例を職員間で共有するなどし、事故発生の防止に努めていますか。 事故発生時、速やかに児童の家族や関係機関等の連絡を行うとともに、必要な措置を講じていますか。 事故が発生した場合は、原因や対応を記録し職員間で共有し再発防止に努めていますか。 不審者等の侵入防止のための措置や訓練など不測の事態に備えて必要な対応を図っていますか。 	①	2	
12 保育時間	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に子どもの様子や日々の保育の意図などを説明し、相互理解を図るよう努めていますか。 (送迎時の対応・連絡帳・掲示板・園だより・保育参観・懇談会等) 必要に応じて、保護者に個別の支援を行っていますか。 	①	2	
13 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育需要に応じて、適正に保育時間を設定していますか。 年末年始以外に一斉休園や協力日を実施していませんか。 協力日を実施している場合、保護者の理解は得ていますか。 	① ① ①	2 2 2	3
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実情や保育所の体制等を踏まえ、地域の保護者等に対する子育て支援を積極的に行うように努めていますか。 (保育所機能の開放・相談、援助の実施・交流の場の提供と促進・情報の提供等) 施設設備の地域への開放や、保育所の専門的機能を地域に還元する 	①	2	
		①	2	

			評価		
			1 出 い來 るて	2 い出 な來 いて	3 対 象外
	<ul style="list-style-type: none"> 保存食は各食品ごとに、清潔な容器やビニール袋に密封し－20℃以下で保存していますか。 加熱調理食品の中心温度は、75℃以上で1分間以上加熱していますか。 調乳用のお湯は湯冷ましを使用せず、70℃以上に保たれたものを使用していますか。また調乳室の衛生管理は適切に行われていますか。 粉ミルクは園が用意していますか。 調理後2時間以内に喫食していますか。 食材の納入時は、調理従事者が立会い、品質等の点検を行っていますか。 衛生自主管理点検を適正に実施し記録していますか。 (調理従事者の個人衛生点検・調理設備等の衛生点検) 調理従事者は調理業務にふさわしい服装で調理していますか。 (調理専用の白衣またはエプロン・帽子または三角巾・調理室専用履物・必要に応じてマスク) 調理従事者及び調乳担当保育士の検便是、新規採用時及び毎月1回以上実施していますか。 (調理従事者は腸管出血性大腸菌O26・O11・O157も含む) 貯水槽(受水槽)使用の場合は、1年以内ごとに清掃を実施していますか。 保健所からのふきとり検査の改善指示事項は、改善していますか。 関税軽減措置適用のスキムミルクを購入している場合、台帳の記録及び整備をしていますか。 	(1)	2		
16 食事提供・委託・外部搬入の場合	<ul style="list-style-type: none"> 契約関係書類を適切に整備し、通知に基づいて次のような内容を明記していますか。 <ul style="list-style-type: none"> *施設と受託業者の業務分担及び経費負担 *保育所給食の趣旨を認識し、適正な食材料を使用し所要の栄養量が確保される調理を行うこと。 *調理従事者の大半は、当該業務について、相当の経験を有する者であること。 *調理従事者に対して、定期的に衛生面・技術面の教育・訓練を実施すること。 *調理従事者に対して、定期的に健康診断・検便を実施すること。 *受託業者に対して、施設側から必要な資料の提供を求めることができること。 *契約書の事項を履行しなかった場合の契約解除 *代行保証に関する事項 *施設に損害を与えた場合の損害賠償に関する事項。 *業務に関して知り得た個人情報の秘密保持 契約の履行状況を確認していますか。 	(1)	2	3	